



<http://kinkifukusha.jp>

複写 NEWS

No.231

本紙は組合員様に組合活動出来るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をしていただく目的でお届けしています。是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目5-6
TEL06-6201-4766・FAX06-6201-4768
発行責任:楠本雅一
監修責任:桑田靱比古
編集制作:小野恵美子
問い合わせ:knk-fuku@kinkifukusha.jp

「第49期通常総会」を開催

平成24年5月30日近畿複写産業協同組合「第49期通常総会並びに懇親会」を大阪ステーションシティ ラグナヴェールプレミアにて、開催致しました。

総会には組合員様33名そしてその後の懇親会では賛助会員様併せて71名の多くの方々と共に、旧交を温め、語り合いました。特筆すべきは、組合事務局小野職員による『バックグラウンドミュージック』ならぬ『バックグラウンドスクリーン』に一年間の活動を映し出しそれを背景に進行していくという趣向を凝らしたものでした。例の如く満田専務理事の司会進行で、先ずは近畿複写産業協同組合楠本雅一理事長の挨拶です。

(紙面構成上懇親会より先に報告させていただきます)

POD事業推進のための組合と複写連の役割



平素は組合諸事業に一方ならぬご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さきほどの「第49期近畿複写産業協同組合総会」では全議案ご承認をいただきました。

組合員の皆様、賛助会員の皆様、理事の皆様、そして事務局の皆様、私たちの近畿複写産業協同組合をさらに価値のある組織にするために、是非ともご支援をよろしくお願いいたします。

さて、後ろに画像が投影されています。2011年度事業の景色を御披露しています。組合員様の訪問の写真などもあります。「聲を聴く」という前年度の事業基本コンセプトを象徴する映像です。

来年の懇親会ではどのような画像を御披露することができるのでしょうか。

私は、組合員各社の社員さんが教室において活発に意見交換をしている風景が多くなることを切に願っています。受動的でなく能動的な教育の場。このような風景が増え、参加者が増えてきた時に、高度情報化社会のなかで生きる知恵と力が我が業界に育つものと確信しています。



ここで、2011 年度の複写連調査の概要を公開に先駆けて少しお話させていただきます。

本調査はアンケートとヒアリングの二つの手法を用いました。

アンケートの回答にご協力いただいた組合員様、またヒアリングを実施してくれた理事の方々、ご協力いただいた組合員様には厚く御礼を申し上げます。

アンケートは佐々木複写連副会長が担当しました。実に緻密な分析がなされています。分析の結果はヒアリング調査結果と合わせて、間もなく複写連から冊子で配布されます。

そのなかで業界の未来を示唆する結果が出ました。

複写業界の事業を 15 に分類しました。そのなかで「複写事業売上一位」と「POD 事業売上一位」の企業群を比較した時にある傾向が顕著に見えました。

「POD 事業が売上一位」の企業群の特色として、「複写事業が売上一位」の企業群と比較して、「売上下降が止まり上昇の傾向が表れ」、さらに経産省の業種分類に私たちの業界の特性を加味した顧客 17 業種分類において「顧客業種が拡大」しました。本調査の分析説明会は複写連にて改めて実施することを検討します。

この結果は業界の現在の一面であり、個々の企業や地域に在っては当然差異が生じます。また幅広い業務を行っているのが複写業界の特色でもあり、そのことがかえって業界の定義を曖昧にしている感があります。しかし、各社の特性を生かした事業分野で成長していることも事実です。したがって各社の工夫によって拡大した事業領域は大切にしていきたい。

複写業から進化した次世代の業界像をイメージする時、業界を定義するキーワードとして「POD 事業」があるというように御理解をしてください。ただしそれだけでなく、この事実は自社の革新の参考になります。

当たり前のことですが、企業の成長は「顧客が必要とするコトやモノ」を「成長する顧客」に提供することが条件です。POD 事業こそ、私たちの複写業界の延長線上にある業界の要の事業です。いまこそ、POD 事業をエンジンとして業態革新に取り組むべき時です。

協同組合はこのような転換点、節目にいます。この節目に私たちの協同組合が果たすべき役割は何か。地方の協同組合と全国の複写連という二つの組織があります。

地方の協同組合である近畿複写産業協同組合の役割は、基本事業によって皆様方との絆をより強固にすること、さらに次世代を見据えた業界への革新をメッセージとして発し、組合員企業のために賛助会員様と一緒に支援をすることです。

具体的には、賛助会員様から多くの有益な情報を収集し組合員様へ提供すること、あるいは賛助企業のセミナーなどに協賛し、組合員経営者により多くの気付きと学びの機会を提供することです。

しかしそれだけでは受動的で、私たちのことを一番よく知っているのは私たち自身です。組合が主体的に自分達の弱みを補完し、強みをさらに伸ばす教育を能動的に実現しなければなりません。実施にあたりましては賛助会員様との協業体制をつくります。

経営者への啓発活動。社員の基礎教育。技術指導と支援。営業力強化など一連の教育事業は近畿複写産業協同組合 2012 年度事業において重要施策として取り組んでまいります。すでに河村教育担当理事から皆様方にご案内が行っています。積極的にご参加ください。

また、全国組織である複写連において実行しなければならないことは「POD 事業による業態革新活動」と「POD 市場拡大活動」です。

2012 年度、複写連はおおきく変革します。

新体制において「次世代戦略委員会」を立ち上げます。当委員会を中心にして、特別賛助会員様、仮説提示力と行動力のある理事、やんちゃ盛りの若い経営者などを円卓に集めて、発想と智恵により次世代業界創造の第一歩を踏み出します。具体的な成果は 2013 年度以降に現れます。

このように、業界各組織は次世代のあるべき方向へと進もうとしています。近畿複写産業協同組合はまもなく満 50 年を迎えます。一方、業界の大きな転換期であり、未来を見据えた大切な年になります。かような時期に組合存在の意義を高めるために、運営を担当する理事一同心をひとつにして活動して参ります。

本席をお借りして、改めて組合員様のご理解・ご協力・ご参加、そして賛助会員様のさらなるご支援をお願いするものであります。

結びの言葉とはなりますが、本日ご参加の皆様方の益々の御健勝と、御社業のさらなる御繁栄を心より御祈念申し上げまして御挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

来賓ご挨拶 大阪府中小企業団体中央会様

総会が滞りなく済みました事おめでとうございます。

また 平素は当中央会事業推進に何かとご支援を賜りまして誠に有難うございます。

この場をお借りしまして厚く御礼申し上げたいと思います。

本日は非常にユニークといえますか力のこもった、理事長さんのお話を聞かせて頂きました。また映像とともに聞かせてもらいますと非常に印象に残ります。組合を改革していこうという力強い言葉を聞かせて頂きました。



専務理事 山口春夫様

我々中央会といえますのは協同組合を支援する団体でございます。近畿複写産業協同組合も来年で 50 年。我々の中央会の基となります、協同組合法ができましたのも、昭和 30 年。つまり終戦直後に非常にしんどかった各業界を盛り立てていくのが協同組合法の趣旨でございます。

業界全体のレベルアップを図ろうとせんがために国は今まで護送船団方式と言われていましたが組合全体をバックアップしていこうとしました。その結果として世界第 1 位の経済大国となった要因ではないかと思えます。ただし頂点にたつと人間おごりますので、円が安くなってきたと思ったらギリシャの負債の再燃で円が上がり株価が低迷し、先行き不透明な状況。さらに節電の要請で、厳しい状況と思えます。

この夏にはオリンピックもありますし東日本大震災にかなり復興事業にお金をつぎこんでいます。非常に厳しい状況ではありますが理事長さんを中心にがんばってもらいたい。

我々中央会も、非常に額は少ないですが、できるだけのご支援をさせて頂こうと、思っておりますので、今後ともよろしくお願いを致します。最後になりますが皆さまがたの協同組合の益々のご発展と各会社のご繁栄をご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

来賓ご挨拶 ゼロックス大阪株式会社様



取締役社長 望月俊之様

本日は平成 23 年度の通常総会の開催誠にありがとうございます。

今日も大勢でお招きいただきまして本当に有難うございます。

重ねてのお礼になりますが、ゼロックス製品もしくはソリューションをご愛用頂きまして、高い席からでございますが御礼を申し上げます。有難うございます。さて複写ニュースを拝見しまして楠本理事長

のことば「五十而知天命（五十にして天命を知る）」という論語の言葉を読みまして実は 50 を過ぎて論語を勉強してこいということで 2 年間中国古典の講座に通わされました。そのようなこともあり理事長の言葉が心にしみて参りました。

私自身は気づきがございまして、最近会社もテクニカルな知識教育に走っています。しかし、人格形成とか規範形成とか益々必要になってきます。理事長もご挨拶の中で教育の事にふれておられました。が私もまったく同じ思いがしました。

われわれは今年の互礼会の時もお話をさせて頂きましたが、今年の 2 月で 50 周年です。

先ほど理事長からもお話がございましたように、皆様方も来年が 50 周年ということでゼロックスは、いま次の 50 周年にむけてどうするかということを実はすごく議論しています。

そして教育体系を変えたり、事業の構成をどのようにするか、或いは次の 50 周年をどのようにするかを大いに議論しています。

多分私は 50 年先はいませんが 是非ここは、来年 50 周年を迎える組合様と、又次の 50 周年を我々も一緒に知恵を出して汗をかいちゃっていこうと思っています。是非また一緒に 50 年間歩ませて頂ければ幸いです。最後に組合のますますのご発展と、ご参加頂いている組合員様の社業並びに益々のご健勝を祈念いたしましてご挨拶に代えさせて頂きます。本日はありがとうございました。

来賓ご挨拶 リコージャパン株式会社様

日頃にご愛顧有難うございます。

総会が無事終わられたことおめでとうございます。

本来は本部長桧垣が挨拶すべきところ病にたおれまして療養中です。病状は回復に向かっておりますので、次回にはご挨拶できるものと確信しております。



関西営業本部 B P 事業センター長 河野禎様

11 年度リコーグループは決算発表をしましてご心配をおかけしております。

リコーグループ全体では営業利益▲180 億という結果で終えております。

近年では営業赤字はリコー始まって以来と言われています。しかし、実は 2 回目で責任を感じております。ところがお陰様でリコージャパンは増収増益で終わりました。

リコージャパンは、12 年度もリコーグループの主力となって盛り上げていこうと佐藤社長を筆頭にこの 4 月からスタートをきっております。

その佐藤の方針で、リコープロダクト商品の活動量を上げそして質も上げて、組合員各社様やリコー販売店様へのご支援を加速していこうと取り組んでいます。現場サイドでは、ご迷惑をかける事も多々あると思いますが、リコーグループへのご支援を賜りたいと考えております。最後になりましたが組合員様の益々のご発展と社員の皆様のご清栄を祈願して挨拶に代えさせて頂きたいと思っております。

乾杯のご発声 キヤノンマーケティングジャパン株式会社様

本日は総会誠にありがとうございます。また日頃はキヤノン製品にご高配賜り心より厚く御礼申し上げます。

今年も早いもので今週末にはもう 6 月の声を聞きます。上半期の仕上げの月になるわけですが、まだ市況の先行きは不透明で、業界によってはまだ狭まっているというマスコミの報道がありますが、そんななか私ども陣営グループ並びに組合皆様方が勝ち残っていくにはどのようにしていけばいいのかいつも思っております。今月号の楠本理事長の複写ニュースを拝読いたしまして、メッセージに共鳴感銘いたしました。特に成長する新しい事業に取り組もうというメッセージと新しいお客さまを創造して行こうという二つのテーマに向かって一番重要なキーワードは『教育』だというように記載されておりました。

私も常日頃うちのメンバーに「心機なくして成長なし」というメッセージをなしております。という意味で理事長のメッセージを全面的にサポート出来るようにキヤノングループとしても全面的に組合の皆様を支援していきたいと思っております。

特にそういった教育と情報という部分では、今までも開催しておりました「IPカレッジ」というものを今後も継続して提供していきたいと思えます。来月の 27 日に弊社のリニューアルしましたショールームに新設いたしましたオセコーナーを、組合皆様にご高覧頂きたいと思ひましてお披露目を企画しておりまして、一人でも多く組合の皆様のご参加を頂きます様お願い申し上げます。



大阪支店長 岩本正義様



今回ご参加頂きました賛助会員様ご紹介



(有)エムアールデジタル 阿部泰士様

デジタル化・スキャニング・ドキュメント作成をメインとしております。これからもご愛顧の程よろしくお願い致します。

桂川電機(株) 斎田明・西村孝太郎様

ドイツ・デュッセルドルフにて、drupa 2012 開催にあたりカラ・プリンタを出展しました。会場で 1000 万円台の機械が 8 台決まりました。欧米関係の流れは必ずに日本にやってくると思います。ぜひHPにご注目頂きたいと思います。

エイチ・エス写真技術の浅見社長の新たな 2 1 拠点目のお店が賑やかであると伺っております。今もその割引券の争奪戦をしております。是非よろしくお願い致します。

コニカミノルタビジネスソリューションズ(株) 治田時彦様 統合以来、コニカミノルタとしまして 9

年目を迎えました。POD の分野では微力ながら孤軍奮闘しています。今後みな様方のお役にたてるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

桜井(株) 長谷川洋行・中尾憲一様

久しぶりに参加させて頂きまして懐かしく顔を拝見させて頂きまして、誠に嬉しく思っています。桜井株式会社も 100 年になる会社です。皆様のお役にたてるよう頑張っていきたいと思っております。

(株)共同紙販ホールディングス 福永勝宏様 本日はおめでとうございます。社名からわかるように紙屋ですので紙でお困りのことがございましたら、組合を通してご連絡頂きましたら大概の事はご用意できますので今後ともよろしくお願い致します。

(株)フジテックス 宇戸平典和・野口和也様 商社機能で営業やっております。又いろいろ提案させて頂きたいと思います。またユーザーのお客様から印刷関係のお声がございますので皆様にご協力いただきたいことがございますので、 よろしく願い致します。

キャノンS&S(株) 上野洋様 現場担当営業です。また伺いますのでよろしくお願い致します。

ダイヤミック(株)時田浩二・中山直幸様 6/14・15・16 大阪で J P 2012 が開催されます。印刷関連会社が多数参加されています。 A T C で屋外用サイン等もやっています。他業界ですが御覧下さい。ご来場よろしくお願い致します

富士ゼロックス(株)販売本部 飯塚彰一・橋本寛敏様 初めて参加しました。われわれは教育を中心しております。経営戦略の立案であるとか営業力強化、そういったお役立ちをさせていただきますのでこれからもよろしくお願い致します。

リコーテクノシステムズ(株) 安田裕司様 リコー製品のアフターサービスを一手に引受けている全国一社の会社でございます。会員の皆様にはリコー製品をお使いいただいておりますが、まだまだ満足なサービスを提供できているとは思っておりません。
理事長の言葉にありましたように、私たちもしっかりと技術を磨きながら皆様方にいい機器の品質をご提供できますように、これからも精進してまいりたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

新規加入組合員及び若手組合員様のご紹介

株式会社フジデジタル

藤喜志福様



光青工業株式会社

橋本良平様



株式会社六甲商会

岡井一機様





安井工業株式会社 安井大介様 若輩者でこの業界もわからないことが多々あると思いますのでご指導の程よろしくお願い致します。

株式会社双陽社 米本康平様 若輩者ですので何卒よろしくお願い致します。



有限会社南山城複写センター高辻 宏・高辻 雅様

50年という歴史のある会に参加させてもらいましたのは福味副理事長様のご紹介でございます。私は宇治市という19万1700人の小さな町の者です。宇治で何を思い出すかと言いますとお茶でございます。平等院です。まず上場会社は松下電子産業とユニチカです。この2社のみの産業がすすんでないという町であります。



この町で精いっぱい31年間やっています。キャノンにいたとき、31年前会社を興す時に色々教えて頂いたのが福味副理事長。だから今日きまして、49期定期総会 そんな会に入会してもよいのか？と思いましたが今後色々息子とともに勉強させていただきますので教育情報事業を最高に利用させてもらいながら、私ども精いっぱい頑張ります、この組合が最高の地点までいくように微力ながら力を注ぐことをお誓いし挨拶に代えさせていただきます。

中締め（1本締め）



福味副理事長

私達は、色々な機械を使わせて頂いています。

また賛助会員様から特に、ゼロックス様並びにリコー様より絶大なるご支援頂いています。

教育においても、色々提案して下さっています。最近ではキャノン様よりも教育の提案を出していただいております。

皆様には色々と製品を買って頂きたいと思います。今非常に厳しい状態です。落ちた時にいい話があることが一番大事だと思います。

メーカーさんのお陰を持ちまして我々が頑張っていけるように、今厳しい状況ですが皆さま方には商品を購入して頂ければと思います。

また 楠本体制が2年目に入りました。
大いに学び業界をよくして行こうと思っています。
東京でも副会長になると思います。
われわれをご支援して頂きたいと思います。次の機会お会いできることを楽しみにしつつ、感謝の言葉に代えさせていただきます。



第 49 期通常総会の報告



理事長挨拶

本日は総会にご参加頂きまして有難うございます。また昨年度は当組合事業に様々なご支援、ご協力を賜り誠に有難うございました。私も昨年、理事長に就任してから福味さん、桑田さん、私の3人で組合員の皆様のところへお尋ねし、お声をお聞かせ頂いて、その声を反映させるべく情報収集させて頂くなど様々な事業を展開してまいりました。そうして昨年作りましたネットワークを使って、お一人でも多くのご参加をいただいて我々組合の進めていく事業をご理解いただけたらと思っております。本日の通常総会は49期ということになりますが、これを終えますと満50周年を迎えます。自らイノベーションしなければならない大きな転換期といえます。そうした意味で、改めてこの組合の存在というものが問われるのではないかと思います。これから昨年度の事業報告をさせていただきます。また本年度の新しい事業計画をお示しさせていただきます。ご審議ご承認の程よろしくお願い致します。

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 開催通知の年月日及びその方法 | 平成 24 年 5 月 10 日
文書を各組合員に発して通知した。 |
| 1. 開催の日時 | 平成 24 年 5 月 30 日 午後 4 時 |
| 1. 開催場所 | 大阪市北区梅田 3-1-3 ラグナヴェールプレミア 28F |
| 1. 理事・監事の数及び出席理事・監事並びにその出席方法 | 理事数 13 人 出席理事数 13 人
監事数 2 人 出席監事数 2 人 |
| 1. 組合員数 | 63 人 |
| 1. 出席者数 | 61 人(本人出席 29 人、委任状出席 32 人) |
| 1. 出席理事及び役員の氏名 | 楠本雅一、福味正俊、桑田靱比古、巽充雄、満田創、
河村武敏、佐々木洋之、関雅夫、田中義雄、日笠宏昭、
藤田知子、松本文生、山脇雅則、藤島映一 |
| 1. 出席監事の氏名 | 浅見善和、田畑保英 |
| 1. 議長 | 楠本 雅一 |
| 1. 議事録の作成に係わる職務を行った理事の氏名 | 巽 充雄 |
| 1. 議事の経過の要領及びその結果 | |

定刻に至り司会者 満田 創は、本総会の出席者数を報告、適法に成立する旨を告げ、議長の選出について議場に諮ったところ楠本雅一が選任された。次いで楠本雅一は議長席につきただちに議案の審議に入った。

第 1 号議案 第 49 期(平成 23 年度)決算書類承認の件

議長は、満田 創に平成 23 年度(自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日)における当組合の事業状況を詳細に報告させ、下記の書類を提示してその承認を求めた。

1. 事業報告書

2. 財 産 目 録
3. 貸 借 対 照 表
4. 損 益 計 算 書
5. 剰余金処分案

次いで、監事浅見善和 は上記の書類を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適切であることが認められた旨を報告した。満場一致で第1号議案を可決承認した。



第2号議案 第50期(平成24年度)の事業計画及び収支予算承認の件

議長は、満田 創に次年度の事業計画及び収支予算を詳細に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致で第2号議案を可決承認した。

第3号議案 規約(8)に挙げる賦課金の表(特殊地区)追記の件

議長は、満田 創に規約(8)に挙げる賦課金の表(特殊地区)について説明させた後、「遠隔地」と記載を変更し、該当地域を現在は奈良県・和歌山県と運用しているが、西宮市・尼崎市・伊丹市を除く兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 京都府と変更、運用する旨規約への追記及び承認を議場に諮ったところ満場一致で可決承認した。

第4号議案 加入手数料決定の件

議長は、満田 創に組合加入時の手数料について説明させた後、加入手数料については、前期同様10,000円にしたい旨を議場に諮ったところ満場一致で可決承認した

ご出席頂いた組合員様及び役員・事務局一同集合写真



組合からのお知らせ

平成 24 年度教育事業

☆ D.D.S.S 組織・人材活性化研究会 ☆

日 時 : 基本コース 平成 24 年 6 月 23 日 (土) 9 時～18 時 00
フォローアップコース 平成 24 年 8 月 4 日 (土) 9 時～18 時 00
場 所 : 富士ゼロックス(株) ドキュメント・コア・オオサカ 2F セミナールーム
大阪市中央区本町 3 丁目 5 番 7 号 (地下鉄御堂筋線本町駅 3 番出口)
講 師 : 有限会社 キプチェ 代表取締役 杉原廣二氏
テーマ : 「現代突破のファシリテーター育成」ーセミナー&ワークショップー
受講料 : 15,000 円/人 (但し、同一企業 2 名様からは 5,000/人)
定 員 : 24 名 (最少開催人数 12 名)
応募締切 : 6 月 20 日

☆ D.D.S.S 組織・人材活性化研究会 ☆

日 時 : 平成 24 年 6 月 25 日 (月) 15:00～17:10
講 師 : 伊部会社 代表取締役社長 伊部源太郎氏
場 所 : 富士ゼロックス(株) ドキュメント・コア・オオサカ 2F セミナールーム
テーマ : 「お客様第 1 主義と環境整備-企業発展の基本条件」
参加費 : 1,000 円/人
応募締切 : 6 月 22 日

☆ 近畿複写産業協同組合主催

キヤノンマーケティングジャパン協賛セミナー☆

日 程 : 1 回目 平成 24 年 7 月 10 日 (火) 14:00～17:30
2 回目 平成 24 年 10 月 2 日 (火) 14:00～17:30
3 回目 平成 24 年 12 月 3 日 (月) 14:00～17:30
講 師 : キヤノンシステムアンドサポート株式会社 曾我部部長
内 容 : 1 回目 Drupa2012 レポート
今、何故業態変革が必要なのか
～成功事例および失敗事例の紹介～
2 回目 業態変革の薦め & 事例研究 Part1
～実践ワークショップ Part1～
7keys-5Doors-2012 を使ったアクションプランを策定
3 回目 業態変革のまとめ & 事例研究 Part2
～実践ワークショップと発表～
継続性を持って PDCA サイクルを回す
受講料 : 15,000 円/人
対 象 : 経営者、経営幹部
最低実施人数 : 10 名以上

詳しい情報は後日組合よりご案内申し上げると共に組合ホームページに掲載し、メールマガジンにおいてもお知らせする予定です。

組合メールマガジンへご登録が未だの組合員様は下記アドレスまでご連絡をお願い致します。ono@kinkifukusha.jp 事務局 小野恵美子宛
(尚、ご登録頂きましたアドレスは組合からの情報発信にのみ使用し、組合員様の同意なしに、第三者に開示・提供する事はありません)

組 合 日 誌

第529回 近畿複写産業協同組合理事会を開催しました。

日 時:平成24年5月30日(水) 15:00～15:30 理事会
16:00～17:00 総会
18:00～20:00 懇親会

理事会場所:ラグナヴェール プレミア

1. 報告事項(各担当理事)

- 1ー 1 . 第528回理事会議事録の報告(松本理事・巽副理事長)
両名が承認し署名した。
- 1ー 2 . 日本複写産業協同組合連合会改革プロジェクト報告(楠本理事長)<資料1>
会長がマネジメントできるような理事会にしたい
その為理事の選任案について 理事推薦委員枠(副会長予定) 楠本理事長
理事推薦委員枠 総務委員会 佐々木理事
地域推薦枠 事業推進委員会 満田専務理事
理事推薦委員枠 教育事業委員会 河村理事
を推薦します。
- 会議出席の交通費については、理事会については地方負担を最小限になるよう検討、
委員会活動で出席する場合日本複写産業協同組合連合会で負担。
- 1ー 3 . PODアプローチ実践プログラム(初級)について(河村理事)
現在の参加申込者 菅原商会1名ヤマイチテクノ2名アピックス2名
懇親会の場で再度お声掛けをします。
- 1ー 4 . 富士ゼロックス(株) 役員研修について
スペースα 神戸にて7月20日～21日
参加予定について21日参加者 楠本・福味・桑田・巽・松本・藤田
- 1ー 5 . 事務局よりお知らせ
・経費削減報告
・賛助会員担当者変更(小野事務局)<資料2>
リコーテクノシステムズ(株)森田様→安田様へ
日本オセ(株)事務所移転 大阪市北区梅田3-3-10梅田ダイヤビル23階へ
電話番号 06-4795-9557 FAX番号06-4795-9554へ
コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)中原様→治田様へ

2. 協議事項(各担当理事)

- 2ー 1 . 総会及び懇親会次第について確認(小野事務局)<資料3>
本日総会出席委任状含め62社懇親会70名出席予定

3. その他

服装について
自由にします。

組合日誌 平成24年5月分行事

☆5月30日	第529回理事会がラグナヴェールプレミアにて行われた	P-12
☆5月30日	第49期通常総会がラグナヴェールプレミアにて行われた	P- 9

編集後記

今年の総会・懇親会への参加は、総会員の5～6割に達するという、かつてないものとなりました。

勿論、京都そして神戸からの新会員のご参加もありましたが、この一年の理事長の施策が、効を奏した結果ではないでしょうか。又、次代の経営を引継がれる若い方々の参加が、いつになく目につきました。

実に喜ばしい限りでありませんか。(記 桑田)

いよいよ大阪も梅雨入りし、暫くはうっとうしい空模様が続きます。でも農作業をされている方にとっては恵みの雨です。どんなことでも必要であるから物事が起こると思います。ようは物は考えようということでしょうか(笑)

ポジティブ精神で進みましょう。(記 小野)